

Kyoto Kanze Regular Performances 24 Sun May 2026 11:00 a.m.-16:00 p.m.

Doors open 10:00



# 京都観世会五月例会

令和8年5月24日(日) 午前11時 開演 (午前10時開場)

〈能〉

Kantan

邯 鄲

浦田保親

〈狂言〉

Funefuna

舟 船

茂山七五三

〈能〉

Mitsuyama

三 山

林喜右衛門

〈能〉

Nue

鵺

井上裕之真

## TICKETS 4/110:00 発売

一般前売指定席券(1階) ¥9,000  
Advance reserved seat (1st floor)

一般前売自由席券 ¥7,000  
Advance non-reserved seat

一般当日券(自由席) ¥7,500  
Same-day (Non-reserved seat)

学生券(2階自由席) ¥3,000  
Student (2nd floor)

※通信講座受講生、放送大学、  
老人大学は一般料金です。

WEB予約で座席指定できます。  
電子チケット  も  
選択できます。



チケット販売

お問合せ・お申込み  
京都観世会館

Tel : 075-771-6114

<http://www.kyoto-kanze.jp>

〒606-8344

京都市左京区岡崎円勝寺町 44  
(東山仁王門東入)



京都観世会館HP

Noh Play Theater  
Kyoto Kanze Kaikan

## 会場 京都観世会館



地下鉄東西線「東山駅」①番出口から徒歩約5分  
京都市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
徒歩約3分

「東山仁王門」下車徒歩約5分  
東隣に有料駐車場(約20台)がございます。



日本語 Map



English Map

# 京都観世会五月例会

## 郡 郡

舞童 吉浪咲紀  
廬生 浦田保親

(能)

勅使 宝生欣哉  
大臣 小林 努  
奥昇 宝生尚哉  
奥昇 宝生朝哉

間 宿ノ女主人 鈴木 実

## 舟 船

太郎冠者 茂山七五三

主人 茂山宗彦

休憩二十分

(二時頃)

## 三 山

榎子 味方 團  
桂子 林喜右衛門

從僧 佐々木 秀  
良忍上人 福王知登  
從僧 喜多雅人

間 所の者 茂山逸平

休憩十五分

## 班

(仕舞)  
女クセ 河村博重  
占キリ 浦部幸裕

## 鶴

舟人 井上裕之真

旅僧 岡 充  
所の者 井口竜也

附 祝 言

(終了予定 四時過)

## 後 見・地 謡

(後見) 深野貴彦  
大江信行  
青木真由人 分林道治  
浅井風矢 古橋正邦  
鷲尾世志子 片山九郎右衛門  
宮本茂樹 河村晴道

(後見) 井口竜也

(後見) 大江広祐  
味方 玄  
宮川卓也 片山伸吾  
寺澤拓海 越賀隆之  
谷 弘之助 杉浦豊彦  
大江泰正 河村晴久

(地謡) 片山峻佑  
吉浪壽晃  
浦田保浩  
河村浩太郎

(後見) 橋本擴三郎  
井上嘉介  
樹下千慧 松井美樹  
河村和貴 田茂井廣道  
橋本忠樹 橋本光史  
松野浩行 吉田篤史

## 解 説

### 郡 郡

蜀の国の青年廬生は人生の悩みを解決しようと、楚の国の羊飛山に住む高僧の教えを受けるために旅に出る。途中、郡郡の里で宿をとった廬生は、宿の女主人から奇特な郡郡の枕の話を聞き、粟の飯が炊けるまでの間、その枕で一眠りする。一眠りにつぐやいなや、勅使がやって来て、廬生に楚の国の王位が譲られたと告げる。思いもよらない知らせに驚く廬生を乗せ、奥は宮殿に着く。雲龍閣の砂を敷きつめた壮大な庭の見事さ、栄華の日々を送ること五十年。廷臣が廬生に千年の寿命を保つ霊酒を奉げる。童の舞を見つづ自らも喜びの舞を舞う。ハッと目覚めるとそこは、もとの郡郡の宿。女主人が粟の飯が出来たことを知らせる。茫然と起きあがった廬生は、栄華に満ちた日々も所詮は粟を炊く間の一睡の夢と悟り、人生の悩みも消え、晴れやかに故郷へ帰って行く。

### 三 山

京都洛北大原の良忍上人は融通念仏を国土にひろめていたが、このたびは大和の国に赴いて耳成山のふもとまでやってくる。所の者から、この耳成山と香久山、畝傍山を三山と呼ぶことを聞く。そこへ里の女が現れ、香久山に住む膳の公成という女と耳成山の椀子という女と通ったため、二人の女が争ったが、男の心が畝傍山の色好みの椀子に傾いたため、耳成山の優しい椀子は池水に身を投げて果てたことを物語る。そして女は池水の底に消える。(中入)夜もすがら、池のほとりで上人が回向をしていると、畝傍山の女椀子の亡霊が狂おしく現れ、「因果の花につき、祟る嵐を取り退けて下さい」と、懺悔の姿を示す。続いて出て来た椀子の亡霊が椀子が嫉妬して後妻打ちをするが、「因果の報いはこれまで」と、その恨みも晴れ、ほのほの明ける飛鳥の川に、夢流れてこの物語は終る。

### 鶴

旅の僧が都に上ろうと摂津国芦屋の里に着く。所の者に宿を頼んで出られ、夜な夜な光るものが断るといふ州崎の堂に泊る。すると、不思議な怪しい姿の舟人がやって来て、自分の心の闇を弔ってほしいと頼む。どのように見ても人間とは思えないので、僧が名を問うと、源頼政に退治された鶴の亡魂であると名を語り、請われるままに、頼政の矢先にかかっていた有様を物語り、またうつつ舟に乗り、恐ろしい鳴声を残して、亡鬼は消えてゆく。(中入)僧が回向をしていると、鶴の霊が真の姿を現し、頼政に退治された子細を、仕方話に再現する。ある場面では頼政になり、剣を賜り、和歌を朗詠し、また、鶴になり、舂殺されうつつ舟に押しこめられて、淀川に流された有様を語り、昔のごとく海月とともに消えてゆく。非体制の敗者の哀感を鶴の運命にこぼり描いたもの。シテは妖怪ながら、人の心を持った、世阿弥のいう「形鬼が修羅物の作能遍歴のち、鬼に却来して書いたと考えられる。

## お客様へお願い

- ◆都合により出演者に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ◆許可なき写真撮影・録音・録画はお断りいたします。
- ◆上演中は、携帯電話など音や光を発する機器の電源はお切りください。
- ◆見所(客席)での飲食はご遠慮ください。
- ◆東隣に有料駐車場がございます。満車の際は岡崎公園市営地下駐車場等をご利用ください。

## 【表紙写真】

「三山」林喜右衛門  
金の星渡辺写真場撮影

## 次回予告

## 京都観世会六月例会

令和8年6月28日(日)  
午前11時開演

- (能) 當 麻 橋本擴三郎
- (能) 水無月祓 田茂井廣道
- (狂言) 棒 縛 茂山千五郎
- (能) 鶺鴒 橋本忠樹

## 【お知らせ】

今後の状況の変化により、当日券販売の有無や催し物の内容等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
「字幕解説サービス」専用端末は千円(税込)にて貸出いたします。